

2011 年 2 月度 修習技術者研修会に関するご報告

平成 23 年 2 月 24 日

原子力・放射線部会 浜崎 学

標記研修会で講演を行いましたので、概要を報告します。

1. 開催日時：平成 23 年 2 月 19 日 13:00～20:00
2. 場所：日本技術士会 荳手第二ビル 5 階 A B 会議室
3. 主な出席者・面会者
 - (1) 技術士会 修習技術者支援実行委員会：
小林委員長、高橋副委員長、神下顧問、榊委員（原子力・放射線部会員）他
 - (2) 講師：
報告者の他、井原博之氏(化学部門)、前川博文氏(情報工学部門)が講演
 - (3) 聴講者：60 名を超える修習技術者(大半)及び技術士が参加。
当部会からは、下元 茂穂 部会員が遠路参加。
4. 背景

修習技術者支援実行委員会主催、定例の「修習技術者研修会」で、今月は「新エネルギー技術動向」、「IT」をテーマとするとのことで、原子力関連の講演の依頼が当部会にありこれに応じた。

本研修会には長い歴史があり、日本技術士会のウェブを通じ、講師プロフィール、講演概要なども含めて詳細に案内されている。

http://www.engineer.or.jp/c_topics/001/001184.html
5. 報告

講師の一人である前川氏が進めている SaasBoard というウェブ会議システムを利用して、本研修会を技術士会の 6 地方支部に配信され、質疑応答にも参加という形で進行された。

講演は、エネルギー全体を非常に広く俯瞰した井原氏と、ウェブ会議の普及により人間の移動を低減して低炭素化につなげようという前川氏に、報告者による原子力推進がはさまれた格好。

井原氏の講演は、伝統的化石燃料である石炭、石油、天然ガスからメタンハイドレート等の新しいエネルギー資源と言われているもの、更には原子力、核融合、再生可能エネルギーまでカバーした広範なもので、エネルギー全体に渡る知識を広く得るには格好の内容。原子力についても 核燃料サイクルの基礎となる核反応や同位体を非

常に正確に記憶されており頭の下がる思いである。一部、地球の内部で核分裂反応が起こっているとの誤情報もあったが、報告者の講演で訂正。後刻、感謝された。

前川氏の講演は、氏が経営する会社が進めている SaasBoard というウェブ会議システムの紹介が中心。TV 会議システムよりも安価で、会議資料を双方向で見ながらコミュニケーションできるというもの。今後、大きく普及する可能性を秘めているように感じられた。

報告者の講演は、聴衆の原子力への関心度が余り把握できない状態で内容を詰め込みすぎた観があった。消化不良感を与えてしまった可能性もあり、質疑応答はおとなしいものであった。質問は、廃棄物処分と廃炉という「課題」に関するもので、原子力技術の世界展開、将来展望等、面白い部分を伝え切れなかったように思われる。今後の糧としたい。

6. その他

修習技術者研修会に引き続き、先端複合技術研究発表会及び情報交流会にも参加した。先端複合技術研究発表会は、修習技術者が経験論文のまとめ方を鍛えてもらえるいわば「道場」。当部会の準会員や職場の修習技術者にも、ぜひ活用を勧めたい。情報交流会では、参加者全員が受験動機等を含めて自己紹介し、講師も経験談やアドバイスを行った。修習技術者と先輩技術者のコネクション形成の場として非常に有用と感じられた。

以 上